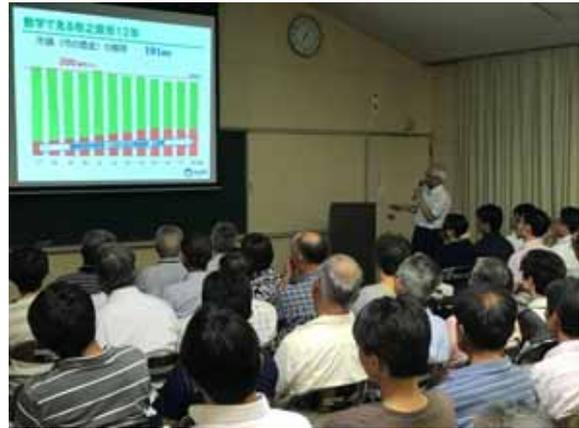


「みんなで作ろう 市民トーク」開催結果（牧之原地区）

1 日時等

- (1) 日 時 7月3日(月) 午後7時00分～午後8時12分
- (2) 会 場 牧之原コミュニティセンター
- (3) 意見交換 市長による市政情報、地区が希望する説明、質問票
- (4) 参加人数 73人



2 地区の希望する市政内容について説明（19:45-20:05）

(1) 矢崎西門前の横断歩道廃止について

①現状：矢崎等の通勤車両による朝の交通渋滞及び一斉退社日の大渋滞は、一定の時間帯ではあるにせよ横断歩道を起点に国道473号線の金谷の坂までと広範囲で、とりわけ県立茶業研修センター信号付近から横断歩道までは区民の生活道路としての機能を損ない、不便を強いられている。

原因としては、製造部門が移転し、全社員の勤務が日勤体制になったことと、社員増に伴った通勤車両の増加が考えられる。区では矢崎に歩道橋の設置を含めて改善要求をし、矢崎も歩道橋の設置以外は努力しているが効果が表れない。

②取組：榛原牧之原区では最終的な改善策として、西門前の横断歩道の廃止要求を検討。理由として、①一企業のための横断歩道の容認はできない。②駐車場南側の信号を有効活用すべき③IC北側の開発次第では、更なる交通渋滞が容易に想定できる

③課題：②の南側信号の活用は、現状の信号のままでは車両の信号変更待ちが長くなり、更なる渋滞が想定されるので、朝夕に限り車両用の信号タイムを伸ばす等の工夫が必要となる。

横断歩道の廃止と信号機の調整が必要となれば、関係機関への働きかけが必要になるが、一先ず行政による朝夕の交通量の調査と横断歩道廃止の是非

及び区の取り組み課題としての解決方法について、行政の考えをお聞かせください。

【回答：杉本副市長】

横断歩道の設置については、交差点以外の単路については「車道幅員が 5.5 m 以上で、横断歩行者が多く歩行者の安全を確保する必要がある場所であり、勾配の急な坂もしくは頂上付近や見通しのきかない曲がり角などの付近ではないこと、おおむね 200m 以上の間隔を要すること」など条件が規制実施基準で定められています。

一企業のための新設は不可能であるということは警察で確認していますので、この場所への設置については地元の皆様の意見もいただきながら設置されたものと考えられます。

このため、廃止する場合は、地元及び関係者の了解も必要であり、さらに横断歩道がなくなることにより歩行者の危険性がないこと、歩行者の安全が確保できること、横断歩道がなくなることにより事故の危険性がないこと、なども要件であるので、この要件の解決策の検討も含め、通行車両の混雑解消方法について、地域の住民の皆様や関係事業者の方々、警察などと対話を通して解決策を導き出していきたいと思っております。

近隣の横断歩道から 30m 以上離れた場合には、横断歩道を渡ってもよいというのが道路交通法にありますので、横断歩道が無くなって色んな所を横断されても困ります。いずれにしても矢崎さん、地域の皆さん、市と公安委員会と、ここはどうしたらいいんだろうということ話し合いの場を持って対策を検討していきたいと思っています。

一つには提案があった信号機のある南側の交差点を渡っていただく。朝は 400m くらい歩けばよく、運動にもなりますから、それも一つの方法ではないかと思っております。一方であまり多くの方が渡りますと、勝間田からきた車が右折できずに、渋滞が発生してしまうというおそれもあり、一長一短です。

そういったことも踏まえまして、話し合いの場を持ちたいと思っておりますし、渋滞の実態調査をしてみたいと思っています。今はドローンで見てみるのもいいなと思っております。分析・解析をしながら最良の方法を地域の皆さん、企業の皆さんと話し合いを持って解決策を出していきたいと思っております。

【質問】

市・警察・矢崎・区の 4 者で話し合いをさせてもらえる場を作っていただければありがたいです。矢崎とは個別に何回か話をしてしています。

【回答：杉本副市長】

私も先週の夕方に南から北へ向かって車で通りました。朝は交通整理の方が、

人がたまったら流すこと信号機に合わせてやってくれています。夕方は1、2人が渡った後、やっと車が1台通るという状況で、車の流れが悪く、北に行く車がなかなか流れないというのを私も実際見ているので、そういった夕方の対策も含めて、早急にやっていきたいと思います。

(2) 高台開発について

I C北側の開発企画は牧之原市の重点事業であり、現地に事務所を開設していただいたことで、取り組みの熱意が十分感じられ感謝しています。

区としてもこのプロジェクトの重要性を再認識し、より良い牧之原にしていきたいと思っていますので、現在の土地区画整備事業等の進捗状況と今後の具体的な構想について4点質問させていただきます。

- ①全体像としてどのような構想をもって開発するのか。
- ②企業・店舗・住宅等のエリア区分が必要になるが、現時点で区分のイメージは出来上がっているのか。
- ③現時点で、進出計画及び進出の打診がある企業・店舗はあるのか。
- ④進出企業や店舗が具体化した場合、住民の不安要素となる環境・衛生・治安問題等について、住民説明はされるのか。

開発地域に居住するものとして、今後の開発による地域の発展と不安は表裏一体なので、お答えできる範囲で状況報告をお願いします。

3 会場で出た意見・質問 (20:05-20:12)

(1) 県道菊川榛原線の拡幅工事について今後の計画は？

【回答：杉本副市長】

おそらく水呑の歩道が一部未整備の箇所だと思います。この件については、市としても県に対し早期整備の要望をしているところです。

これまで島田土木はお金を借り入れて先行整備していました。現在は毎年県も予算をとってはいますが、借金返済へお金が回ってしまっている。プラスアルファを持ってこない、残りの区画ができないということです。もっと予算をつけてやって欲しい。

壺丁田北線ができたことで交通量が増えています。再度、県にはしっかりと要望していきます。近く県との円卓会議があり、島田土木の所長もみえるので、直に要望します。

(2) 県道菊川榛原線の制限速度について

県道菊川榛原線の水呑から大石園までの追い越し禁止区域を40km/hにしてほしい。60km/hで走っていても煽ってくる車がすごく多い。通学路でもあるので、歩道が完成するまでは40km/h制限にしてもらいたい。

【回答：杉本副市長】

ここは何年か前に、警察が制限速度を 40km/h から 50km/h に上げています。これを再び 40km/h に戻してもらえないかという質問です。

当該区間は歩道がなくカーブがあります。今はグリーンベルトでその場しのぎをしていますが、子ども達が危険な状況にあります。

市としてもこのご意見を元に、地域・区の要望をいただきながら、この区間は 40km/h に戻せないかというお話を公安委員会とさせていただきます。

(3) 白井工業団地などのトラックはできるだけ 473 バイパスを利用してほしい

【回答：杉本副市長】

今のご意見にもあったように歩道が一部未設置の場所もあります。今後懇談会や意見交換会がありますので、そういった場で白井工業団地の企業の皆さんにバイパスをできるだけ利用していただくよう、協力要請をしたいと思います。